

建築家と建てる家



佐藤重徳
建築設計事務所



新井建築

山の家

- # 水に強く自然の風合いが心地よいスギの外壁
- # 2FのDEN(隠れ家)スペース
- # 造作家具 # 吹き抜けLDK
- # 2階建てながらも平屋を意識した設計
- # 階段下の大容量収納

OPEN HOUSE

駒ヶ根市中沢会場

ご予約はお早めに

11.4 sat 5 sun
OPEN 10:00 → CLOSE 17:00

1時間 1組限定

①10:00~ ②11:30~ ③13:00~
④14:30~ ⑤16:00~
ご希望の日時をお知らせください

完全予約制

☎ 0265-83-2640 または
✉ yarai@seagreen.ocn.ne.jp



ゆっくりと時が流れる家

職人が仕上げた木製の造作家具や、オリジナルの薪ストーブが暮らしに彩りを添える、吹き抜けの1階LDK。そこには大窓も設けられ、開放感は抜群。さらに心地よさを膨らませてくれるのが、四季折々に美しく移ろう眺め。居ながらにして、天竜川を挟み、中央アルプス宝剣岳などの3000m近い峰々が望めるのは、贅沢でもある。南に向いた長いヒバのウッドデッキも贅沢か。縁側代わりに、ここへ座って山との会話を楽しんだりしていると、知らず知らずのうちに時間の流れがゆっくりしていきそうだ！

平屋を意識した「駒ヶ根の家」

豊かな木々に抱かれる高台の杜に誕生した駒ヶ根の家。水に強いスギの赤身を使った外壁は、時間をかけてシルバークレーに退色し周囲の景観に溶け込む効果も。家全体は落ち着いた雰囲気のパクトな2階建て(延べ床・約106平方m・32坪)だが、設計した建築家の佐藤重徳は「普段の暮らしすべてが1階で事足りる、長年住み続けてもらうための平屋を意識したデザイン」と話す。移動が少なくて暮らしやすいし、階段を上り下りする負担も少ない。2階は二人分の子ども室と、一畳ほどの小さな書斎をもつ。書斎は、テレワークしながらLDKを見下ろせるとっておきの場所である。

建築家

デザイン

まちの大工

匠の技

建築家
佐藤重徳



東京都内の工務店に生まれる。育った環境から「自分で考えた家づくりをしたい」と願い、東京電機大学工学部建築学科を卒業。その後、建築家・中村好文氏が主宰するレミングハウス(東京)を経て独立。1997年に佐藤重徳アトリエを設立し、2007年に現在の佐藤重徳建築設計事務所に改称した。仕事への情熱は「クライアントの家に対する思いや夢をかなえてあげたい」という自らの心情に支えられている。信州に建てた家の設計は多数経験。特に八ヶ岳高原での仕事は思い出深い。「鬱蒼とした森の中、広大な敷地。そこへ家をつくる計画。建築の拠り所は見当たらない。建築の原点、家とは何かを考えさせられた」新井建築とは今回が初タッグ。「木材の知識が豊富。仕事が丁寧。対応がやわらかく、前向き」初タッグは大成功だった。東京都府中市在住。

新井建築は、「地域密着型」の工務店です。地域の木材や、素材を使った「地産地消」の家造りにこだわっています。時間をかけて、想いをこめて、お客様にとってのオンリーワンの家を創りたいと思います。



TEL.0265-83-2640
〒399-4113 駒ヶ根市赤須町7-9

<https://www.araidaiku.jp>
新井建築



新井建築
WORKS

